

平成27年 9月

主な内容

- 平成27年度事業計画
- 平成27年度予算
- 福祉サービスのご案内
- 福祉有償運送サービス
- 温泉クラブ

社協だより

発行者 社会福祉法人 伊根町社会福祉協議会 電話(32)0176代 印刷 篠橋立印刷所 第41号
<http://ine-shakyo.jp/> E-mail : ine294@mxc.nkansai.ne.jp

平成27年度 第1回評議員会



社協だより

平成二十七年度 伊根町社会福祉協議会

事業計画

「基本方針」

近年の異常気象により台風の発生や爆弾低気圧による豪雨災害は、3年連続どじかの市町村で発生し、予想もつかない状況であるため、住民同士による見守り活動や声かけ活動等、地域の福祉力の向上が必要となっています。そのため、伊根町社協では住民の顔が見える町としての利点を生かし、災害ボランティアセンター設置に対する行政との連携や、災害時における事業継続計画の策定に向けた研修と研究を行い、平常時からの体制づくりに努めます。

地域の福祉活動は、「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる町づくり」を目指して、住民だけでなく様々な事業者の方々と連携した見守り活動のネットワークを築くために、高齢者見守りネットワーク企業連絡会が発足しました。こうした地域や町内企業における見守りネットワークを活用し、助り合い協力し合う仕組みづくりを推進します。

国においては、本年度より介護保険制度の見直しが検討されており、住民主体による地域での支えあいが期待されています。現在行っている「ふれあいサロンや、一人暮らし男性サロン」「高齢者ふれあい型給食サービス」などの各種生活支援を行う福祉サービスの充実や新たな取り組みが求められています。

| 重 点 事 項 | | | | | | | | |
|-------------------|-----------------------|----------------------------|------|------------------------------------|------------------------|-------------|-------------|------------------------|
| 9. | 8. | 7. | 6. | 5. | 4. | 3. | 2. | 1. |
| 伊根町老人福祉センター 援助 | 伊根町老人福祉センター 指定管理事業 | 伊根町老人福祉センター 「泊泉苑」指定管理事業 | 広報活動 | 福祉の資金貸付事業 介護保険事業及び障害福祉サービス事業の実施 | 法人運営の基盤強化 地域福祉事業の推進 | ボランティア活動の推進 | ボランティア活動の推進 | 法人運営の基盤強化 地域福祉事業の推進 |

| 2 地域福祉事業の推進 | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| ④職員資質向上に向けた各種研修会への参加 | ④職員資質向上に向けた各種研修会への参加 |
| ⑤災害時における事業継続計画策定の検討（新） | ⑤災害時における事業継続計画策定の検討（新） |
| ③三役会・理事会・監査会・評議員会等の開催 | ③三役会・理事会・監査会・評議員会等の開催 |
| ②保健・福祉・医療関係機関及び民生児童委員協議会との連携強化 | ②保健・福祉・医療関係機関及び民生児童委員協議会との連携強化 |

| 3 ボランティア活動の推進 | |
|---|---|
| ①ボランティア活動の安定化継続を推進するため、発掘、養成に努め、後継者対策として生涯現役社会をテーマにした団塊の世代の方の参加を呼び掛けます。また災害ボランティアセンターについての研修と研究に努めます。 | ①ボランティア活動の安定化継続を推進するため、発掘、養成に努め、後継者対策として生涯現役社会をテーマにした団塊の世代の方の参加を呼び掛けます。また災害ボランティアセンターについての研修と研究に努めます。 |
| ②ふれあいサロン事業の推進（スタッフの研修交流会とお試しサロンの実施） | ②ふれあいサロン事業の推進（スタッフの研修交流会とお試しサロンの実施） |
| ③男性サロン事業の充実 | ③男性サロン事業の充実 |
| ④ボランティアの集い又は研修会の実施 | ④ボランティアの集い又は研修会の実施 |

| 4 法人運営の基盤強化 | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| ①社会福祉協議会役職員の研修会 | ①社会福祉協議会役職員の研修会 |
| ②保健・福祉・医療関係機関及び民生児童委員協議会との連携強化 | ②保健・福祉・医療関係機関及び民生児童委員協議会との連携強化 |
| ③役割について研究していくべきこと何でも相談事業の開催 | ③役割について研究していくべきこと何でも相談事業の開催 |
| ④共同募金活動及び歳末たすべき運動の推進 | ④共同募金活動及び歳末たすべき運動の推進 |

けるような広報活動を行い、町内の老人クラブ加入促進へ繋げていきます。

こうした取り組みを進めるためにも、民生児童委員協議会、保健福祉医療関係機関、ボランティアグループとの連携力を得ながら、地域福祉事業の基盤整備を計り経営の安定に努めます。

1 法人運営の基盤強化

⑧敬老会の共催
⑨福祉サービス利用援助事業の推進及び支援員研修会
⑩耳のこと何でも相談事業の開催

社協の現状と今後の運営について役職員・関係者等による研修会や、災害時の社協の役割について研究していくべきこと何でも相談事業の開催

⑪共同募金活動及び歳末たすべき運動の推進
⑫高齢者見守りネットワーク企業連絡会の情報交換会と企業の養成（新）

①社会福祉協議会役職員の研修会
②保健・福祉・医療関係機関及び民生児童委員協議会との連携強化

③役割について研究していくべきこと何でも相談事業の開催

（新） イアセンターへの研修参加

| | |
|----------------------|--------------------------------|
| 4 福祉の資金貸付事業 | 住民が安心して生活できる事業として福祉の資金貸付を行います。 |
| ①生活福祉資金貸付相談事業 | ①生活福祉資金貸付相談事業 |
| ②福祉資金貸付相談事業 | ②福祉資金貸付相談事業 |

| | |
|------------------------------------|--|
| 5 介護保険事業及び障害福祉サービス事業の実施 | 利用者との信頼関係を築き、その人らしくより良い生活を過ごしていただきけるよう支援していきます。また、感染予防や予防機材の整備を図り、介護職員のスキルアップを目指します。 |
| ①訪問介護サービス事業及び介護予防訪問介護サービス事業 | ①訪問介護サービス事業及び介護予防訪問介護サービス事業 |
| ②訪問入浴サービス事業 | ②訪問入浴サービス事業 |
| ③障害福祉サービス事業 | ③障害福祉サービス事業 |
| ④介護職員の研修及び育成事業 | ④介護職員の研修及び育成事業 |
| ⑤感染予防、衛生管理、腰痛予防への研修と対応 | ⑤感染予防、衛生管理、腰痛予防への研修と対応 |

一新を行い随時情報公開を行います。
また、福祉サービスの内容をDVD化し映像にて紹介し、様々な分野で活用に努めます。

- ①社協だよりの発行
- ②社協・ボランティアニュースの発行
- ③ホームページの管理運営更新
- ④福祉サービスの紹介DVD作成（新）
- 新（再新）

| ■平成26年度 決算■ (単位:円) | | ■平成27年度 予算■ (単位:円) | |
|---------------------------|------------|---------------------------|------------|
| 会費収入 | 1,978,000 | 会費収入 | 1,978,000 |
| 寄付金収入 | 1,264,000 | 寄付金収入 | 1,100,000 |
| 補助金収入 | 19,018,648 | 補助金収入 | 17,594,000 |
| 助成金 | 95,140 | 受託金収入 | 7,350,000 |
| 受託金収入 | 7,692,800 | 貸付事業収入 | 60,000 |
| 貸付事業収入 | 25,000 | 事業費収入 | 1,794,000 |
| 事業費収入 | 1,889,740 | 介護保険収入 | 19,773,000 |
| 介護保険収入 | 22,081,799 | 障害者福祉サービス事業収入 | 1,622,000 |
| 障害者福祉サービス事業収入 | 2,388,030 | 受取利息配当金収入 | 233,000 |
| 受取利息配当金収入 | 145,920 | その他の収入 | 150,000 |
| その他の収入 | 152,087 | その他の活動による収入 | 3,700,000 |
| その他の活動による収入 | 4,710,000 | 前期末繰越金 | 17,262,000 |
| 前期末繰越金 | 20,437,646 | 合計 | 72,616,000 |
| 合計 | 81,878,810 | | |

| | | | |
|-------------|------------|----------|------------|
| 人件費支出 | 44,086,394 | 人件費支出 | 45,403,000 |
| 事業費支出 | 8,827,061 | 事業費支出 | 8,085,000 |
| 事務費支出 | 6,307,415 | 事務費支出 | 6,198,000 |
| 助成金支出 | 353,474 | 助成金 | 283,000 |
| 負担金支出 | 184,800 | 負担金支出 | 196,000 |
| 施設整備等による支出 | 2,086,208 | その他の活動支出 | 3,141,000 |
| その他の活動による支出 | 3,439,096 | 次年度繰越金 | 9,310,000 |
| 次年度繰越金 | 16,594,362 | 合計 | 72,616,000 |
| 合計 | 81,878,810 | | |

| | | | |
|----|------------|----|------------|
| 収入 | 81,878,810 | 収入 | 72,616,000 |
| 支出 | 81,878,810 | 支出 | 72,616,000 |
| 差引 | 0 | 差引 | 0 |

◆ 平成27年度 役員名簿 ◆

平成27年度 社会福祉協議会役員は次の方々にお世話をになります（敬称略）

(H27.6月現在)

| 役職名 | 氏名 | 選出母体 | 役職名 | 氏名 | 選出母体 |
|-----|--------|--------------|-----|--------|----------------|
| 会長 | 品川 義高 | 筒川地区学識経験 | 評議員 | 宇治 良一 | 筒川地区区長会 |
| 副会長 | 上林 聰 | 伊根地区学識経験 | 評議員 | 石井 明博 | 保健福祉課長補佐 |
| 副会長 | 前野 耕一 | ボランティア団体代表 | 評議員 | 今井 敏夫 | 伊根中学校校長 |
| 理事 | 白須 剛 | 伊根地区区長会 | 評議員 | 井上 富美代 | 小学校長会代表 |
| 理事 | 柴田 孝洋 | 朝妻地区区長会 | 評議員 | 一井 明美 | ボランティアグループ |
| 理事 | 木村 俊次 | 本庄地区区長会 | 評議員 | 上林 紀子 | ボランティアグループ |
| 理事 | 下野 秀男 | 筒川地区区長会 | 評議員 | 石倉 美保子 | ボランティアグループ |
| 理事 | 今岡 敏枝 | 民生児童委員協議会 | 評議員 | 三野 千恵子 | ボランティアグループ |
| 理事 | 長谷川 栄一 | 特別養護老人ホーム長寿苑 | 評議員 | 品川 正夫 | 老人クラブ連合会 |
| 理事 | 副島 一 | 老人クラブ連合会 | 評議員 | 吉本 正子 | 伊根婦人会 |
| 理事 | 三野 君男 | 身体障害者福祉会 | 評議員 | 上山 祐三子 | 朝妻婦人会 |
| 理事 | 和田 義清 | 議會議員 | 評議員 | 梅垣 成子 | 本庄婦人会 |
| 理事 | 須川 清広 | 保健福祉課長 | 評議員 | 加納 浩子 | 筒川婦人会 |
| 理事 | 池本 健治 | 朝妻地区学識経験 | 評議員 | 森下 泰行 | 遺族会 |
| 理事 | 石倉 尚武 | 本庄地区学識経験 | 評議員 | 兵恵 良治 | 身体障害者福祉会 |
| 監事 | 泉 敏夫 | 学識経験 | 評議員 | 亀井 醇子 | 人権擁護委員 |
| 監事 | 久古 直樹 | 北都信用金庫伊根支店長 | 評議員 | 山根 朝子 | 議會議員 |
| 評議員 | 倉野 英明 | 民生児童委員常務 | 評議員 | 亀井 博 | 伊根町PTA連絡協議会 |
| 評議員 | 小西 二美子 | 民生児童委員常務 | 評議員 | 矢野 智樹 | 本庄青年会 |
| 評議員 | 三野 千恵子 | 民生児童委員常務 | 評議員 | 亀井 孝枝 | 伊根地区学識経験 |
| 評議員 | 上辻 治代 | 民生児童委員常務 | 評議員 | 上山 里美 | 朝妻地区学識経験 |
| 評議員 | 八木 満 | 伊根地区区長会 | 評議員 | 三野 茂春 | 本庄地区学識経験 |
| 評議員 | 石倉 清 | 朝妻地区区長会 | 評議員 | 大泉 幸穂 | 筒川地区学識経験 |
| 評議員 | 井上 輝一 | 本庄地区区長会 | 評議員 | 松井 沢美 | よさのうみ福祉社会・伊根の里 |

理事の三野君男様が8月に亡くなられました。ご冥福をお祈りします。

平成27年度 事務局体制

| 職名 | 氏名 |
|--------------|--------|
| 事務局長 | 佐藤 龍平 |
| 総務係長 | 矢野 英子 |
| 福祉係長 | 奥野 みどり |
| 福祉係主任（訪問介護員） | 矢野 智樹 |
| 福祉係主事（訪問介護員） | 藤原 由美子 |
| 総務係主事（訪問介護員） | 井上 健太 |
| 福祉係：嘱託訪問介護員 | 森下 真美 |
| 看護師 | 濱野 トシ子 |
| 登録ヘルパー | 和田 いそ子 |
| 登録ヘルパー | 藤原 公栄 |
| 登録ヘルパー | 尾谷 敬子 |
| 登録ヘルパー | 小南 千代乃 |
| 登録ヘルパー | 今岡 敏枝 |

| 職名 | 氏名 |
|-----------|--------|
| 登録ヘルパー | 平岡 由美子 |
| 登録ヘルパー | 山崎 和代 |
| 登録ヘルパー | 大上 和子 |
| 登録ヘルパー | 白須 康子 |
| 登録ヘルパー | 白須 むつ美 |
| 登録ヘルパー | 大下 亜佐美 |
| 登録ヘルパー | 小南 厚子 |
| 移送サービス運転手 | 田中 太市 |
| 移送サービス運転手 | 下垣 哲夫 |
| 移送サービス運転手 | 太田 巖 |
| 移送サービス運転手 | 藤原 一彦 |
| 移送サービス運転手 | 石倉 義昭 |
| 移送サービス運転手 | 前野 耕一 |

社協の介護

訪問介護サービス編

在宅介護でお悩みの事なら、社協のホームヘルパーにお任せください。

*住み慣れた家で、安心して暮らし続けられるようサポートします

社協では毎月のヘルパーミーティングと研修会を開催し、訪問介護サービスの質の向上に努めています。不明な点やご利用の場合は社協までお問い合わせください。

*介護サービス内容は次のとおりです

身体介護の一例：食事の介助、入浴の介助、オムツ交換、清拭等

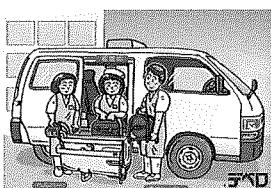
生活援助の一例：食事の準備、掃除、洗濯等

※利用者ご本人様に対するサービスです。



訪問入浴サービス編

〈サービスの流れ〉(所要時間は約1時間です)



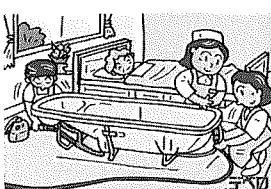
①スタッフ3名で訪問します



②看護師による健康チェック



③お部屋へ浴槽を運びます



⑥気分爽快リフレッシュ



④ホースをつないで準備OK



⑤暖かいお湯につかります



⑦機材は毎回洗浄・消毒します



⑧髪もドライヤーで念入りに



⑨今日もいい湯でしたね

●訪問入浴のメリット●

1. 1対3の手厚い介護

お1人様の入浴に3人のスタッフで伺います。看護師も同行しますので安心です。

2. 体の負担が少ない入浴

寝たまま入浴できるので、心肺機能の低下した方でも無理なく入浴できます。

3. 徹底した衛生管理

入浴後には機材の洗浄・消毒を毎回行います。感染症の心配はありません。



いい湯 ふくしの湯 ふれあいの湯

☆全身の血行が改善し、

床ずれの予防や治療促進につながります。

☆身体の清潔を保ち、**感染予防**につながります。

☆入浴中の浮力により関節の動きが広がり、**リハビリ効果**を得られます。

嬉しい
入浴効果



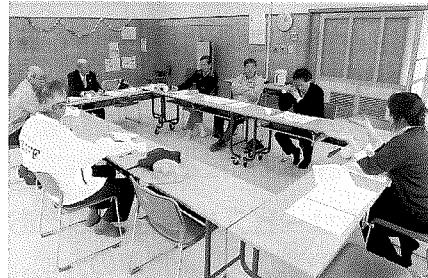
訪問入浴は介護保険サービスの1つ。介護認定を受けられた方が対象となります。

福祉有償運送サービスをご利用下さい

利用できる人は

お一人で公共交通機関を利用できない人で次の内容に該当し、本事業に利用登録している人。

- ①65歳以上の高齢者で要支援、要介護認定を受けておられる人
- ②身体障害者福祉法による手帳を持っておられる人
- ③人工血液透析を受けている人
- ④その他、肢体不自由、内部障害、精神障害、知的障害等により、単独で移動が困難な方
- ⑤医師が福祉有償運送サービスを必要とする内容の診断書により利用可能



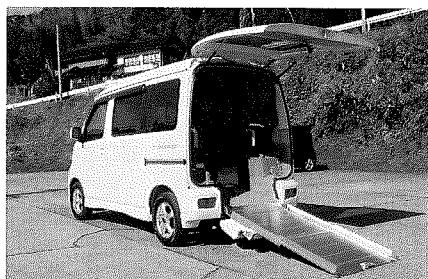
利用できる内容は

- ①通院または入退院
- ②公共機関での手続き（例：役場、保健センターなど）
- ③買い物



利用できる範囲は

出発と到着のどちらかが伊根町であり、送迎範囲は、伊根町、与謝野町、宮津市、京丹後市、舞鶴市となります。



新しくリフトつき車輛が贈車されました

※出発と到着のどちらかが利用者宅（伊根町内）でないと利用出来ません。

（利用可能な例） • 利用者宅↔病院 • 利用者宅↔買い物

（利用不可能な例） • 町外の病院→町外病院（転院） • 町外の病院→町外の福祉施設

利用申し込みは

利用日の2日前までに社協に電話で予約します。

前日及び当日の利用申込には対応できないことがあります。

下記の利用条件を承諾ください

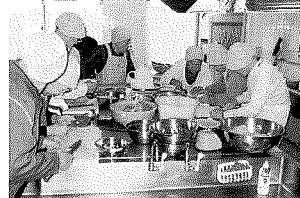
- ①移送中の事故による補償は、本会が加入している保険の契約の範囲内とします。
- ②台風・大雪などの悪天候や交通状況などにより、運行が遅れたり中止する場合があります。
- ③あらかじめ利用者と協議した行程のみとし、途中の寄り道はできません。
- ④他の方と乗合になる場合があります。
- ⑤運転手はベッドから車椅子への移動などの介助はできませんので、介助が必要な方は、必ず付添の方が同行してください。付添者に利用料はかかりません。
- ⑥利用は会員登録された方に限ります。付添者が診察等を受けていただくことは出来ません。
- ⑦救急車的な緊急利用の対応は出来ません。

ふれあいサロン活動

社協では地域の高齢者の皆さんを対象に、身近な公民館等で楽しい仲間づくりとして「ふれあいサロン活動」を展開しています。参加者とボランティアで企画したり、時には音楽療法士さんや保健師さんにも参加していただき健康と生きがいづくりを楽しんでいます。

【開催場所】

日出、新井、泊、野室、本庄宇治、
長延、蒲入、筒川上地区



男性サロン活動

《対象者》町内の一人暮らし高齢者の男性

《場 所》伊根町老人福祉センター「泊泉苑」

《回 数》毎月1回 第3木曜日

《内 容》体操、昼食づくり、レクリエーション等

《参加者》12名程度

ボランティアリーダー会議

毎年、年間の活動計画やお互いの情報交換としてボランティアリーダー会議を行っています。平成27年度にお世話になるボランティアリーダーの皆さんです。



* * * お世話になりました * * *



毎年、6月に全京都建築労働組合伊根分会の方々により一人暮らし高齢者宅を巡回し家屋の小修理、包丁、カマ等を研ぐことで高齢者とコミュニケーションを交わしながら友愛訪問活動を行っていただきました。今回は筒川地区が対象となりました。24件訪問し15件の研ぎ物がありました。

「なかなか自分では、よう研がんで研いでもらえて嬉しい。」

「今度、草刈りする時が楽しみだわあ。」

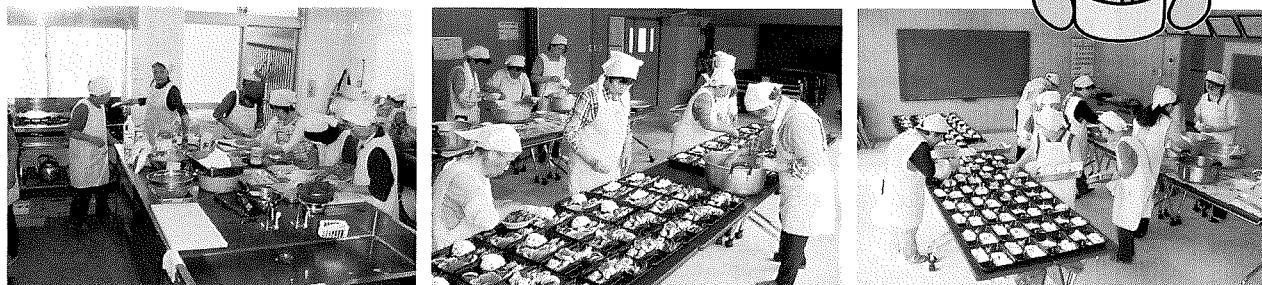
などと喜んで頂けたようで、私達も嬉しかったです。

京建労伊根分会 上岡哲也分会長より報告をいただきました。

毎月第2・第4木曜日に 高齢者ふれあい給食サービスを実施

7月、8月、9月、1月を除く月に、一人暮らし高齢者や高齢者世帯（両者共70歳以上）の希望者に対して、1食500円でお昼用としてお弁当を提供しています。

調理や配っていただく方はボランティアで協力してもらっていますので、皆さんの、参加を待っています。



(ひまわり)

(水仙グループ)

(花水木)



★・★

温泉クラブのご利用はいかがですか？

伊根町老人福祉センター「泊泉苑」では、高齢者の憩いの場として「温泉クラブ」を行っています。ご利用ください。



対象者

町内の60歳以上の高齢者で温泉に入っていただける方

申込み手順

- ・友達5名を集めてください（町内の方なら誰でもかまいません）
(例えは：同級生とか仲の良い友達でもご利用できます)
- ・人数が揃えば利用日を決めるため、泊泉苑へ電話ください。

買い物支援

- ・送迎の行き帰りどちらでも、町内・町外の買い物支援をご利用できます。

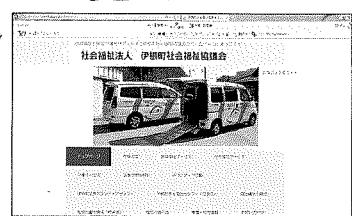
※昨年は9つの温泉クラブから55回のご利用で364名の方々が温泉利用と買い物支援サービスをご利用していました。



伊根町社会福祉協議会のホームページをぜひご覧ください

伊根町社会福祉協議会は、平成13年6月にホームページを開設し福祉の情報を発信していましたが、今年度7月にサイトをリニューアルしました。スマートホンや携帯電話等でも見やすく作成しています。情報は介護サービスやボランティアのこと、福祉送迎サービスなど、トップページには直近の福祉活動画像をスライド式に日々掲載しておりますので、ご覧ください。

ホームページ >>> <http://ine-shakyo.jp/>
Eメール >>> ine294@mxc.nkansai.ne.jp



伊根町社会福祉協議会

検索